

インテグリティサポート株式会社 代表取締役 桐明幸弘 氏

2003年から登場した事業再生支援業務を担うコンサルタントは、その絶対数においても、またクオリティの面においても、全国の再生を必要とする中小企業のニーズに比較して圧倒的に不足しています。特に観光・レジャー産業や公的事業分野(三セク、外郭団体、病院、学校法人等)に属する企業・団体の再生に向けての経営・財務戦略等に関して、信頼のおける専門家としての経営指導、資金調達支援、M&A アドバイス、人事戦略支援、教育研修等の総合的な事業再生支援業務を、的確にサービスできるターンアラウンドサポート会社は未だ非常に希な存在であるといえます。

このような外部環境と社会的ニーズを背景に、金融機関・顧客企業・団体等(クライアント)から求められる専門性を備えた独立系の会社として、不動産と金融に関するノウハウを中心とした中小企業再生支援業務、経営指導、教育研修等総合ターンアラウンドサポートサービスの提供を行い、クライアントの良きビジネスサポーターとしてその事業価値向上に様々な貢献を為すことを、新会社の企業理念とします。そして、この企業理念に共感する仲間達が共同で運営する会社としてインテグリティサポート株式会社を設立されました。

【プロフィール】

1957年 福岡県生まれ。

1980年 西南学院大学法学部卒業後 東洋信託銀行にて、国際業務(中国関係)、融資業務、不動産仲介業務、年金営業等を経験。

1990年 独立系の M&A 仲介専門会社「レコフ」に入社。主としてクロスボーダーの M&A アドバイス、M&A 戦略を活用した日本企業の再生関連ビジネス及び金融機関からの紹介による要再生企業への戦略コンサルティング、再生シナリオの提案、またスポンサー企業探索等の各種プロジェクトに関与。

2001年 米国不動産専門投資銀行(ソネンブリック・ゴールドマン・アジア)に入社、ホテル案件を中心とした不動産媒介業務を行うも、9.11 事件の影響で退職。

2001年末 トーマツグループの M&A アドバイザリー部門であるデロイトトーマツコーポレートファイナンス(株)に入社し、主として企業再生を目的とする M&A 案件に従事。

2003年 監査法人トーマツの事業再生支援子会社としてトーマツターンアラウンドサポート株式会社の立ち上げを主導し、常務執行役員として企業再生案件における事業診断、再生スキーム策定、スポンサー探索などに従事。

2005年 トーマツの上記子会社2社が統合して設立されたデロイト トーマツ FAS 株式会社マネージングディレクターに就任、ホテル・旅館などのホスピタリティ産業に専門的なサービスを提供するホスピタリティインダストリーグループを創設。

2006年 トーマツを円満退社

2007年 株式会社ワイケー・パートナーズ設立、代表取締役就任。過去に福岡市専門委員、神奈川県地方公社等専門部会委員などを歴任。現在は株式会社ホスピタリティパートナーズ執行役員、週刊ホテル・レストラン編集委員、神奈川県行政システム改革推進協議会委員、NPO 法人行政再生理事、CRC 企業再建共同組合特別顧問などを務める。

※インテグリティサポート株式会社ホームページより